

1 研究主題

ふるさと十勝に誇りをもち、よりよい社会を創造する子どもを育む小・中学校教育の推進

2 研究推進の概要

(1) 研究領域・研究課題及び研究内容

研究領域	研究課題と研究内容	
組織運営	研究課題	今日的な教育課題に適切に対応する組織運営と校長の在り方
	研究内容	■令和の日本型学校教育を担う教職員の育成 ①キャリアステージに応じた学びを支える校内外研修と研修受講履歴の活用 ②社会の変化に主体的に関わり、自ら学び続ける管理職人材の育成
教育課程	研究課題	新たな時代に求められる資質や能力を育む教育課程の編成・改善と校長の在り方
	研究内容	■令和の日本型学校教育の実現を目指した学校経営の推進 ①個別最適な学びと協働的な学びの実現とGIGAスクール構想の推進 ②家庭・地域と連携した新たな時代に求められる資質・能力の育成
危機管理	研究課題	様々な危機に適切に対応する安全・安心な学校づくりと校長の在り方
	研究内容	■様々な危機に備える学校運営体制の充実 ①アフターコロナや新たな危機への対応と校長のリーダーシップ ②教職員の危機管理能力の育成

(2) 研究方法

①第55回十勝小・中校長会教育研究大会の開催

■日時・会場 令和5年8月7日(月) 9:20~15:50 幕別町百年記念ホール

■内容

○全体会

- ・十勝教育局からの情報提供
- ・道小研提言概要説明及び道中研提言概要説明

○講演

- ・演題：人を起点とする経営、地域に貢献する企業を目指して
- ・講師：村松ホールディングス株式会社 代表取締役社長 村松 一樹 様

○分科会

- ・話題提供を踏まえた研究課題解決に向けた協議

②道小研渡島・北斗大会及び道中研小樽大会に向けての提言準備

③情報紙等を通じた教育情報の提供

3 研究の成果と課題

今年度の研究大会は、第19次教育研究3か年計画の1年次として、各分科会の話題提供を踏まえ研究課題に対する協議を深めるとともに、学校経営の改善に資する校長の在り方について追及することができ、本校長会の目指すところである「学び続ける校長」の研究大会として多くの成果を上げることができた。

今後も、「子どもの成長の歴史に責任を負う」という本校長会の実践指標を念頭に、校長としての理念や戦略などを明確にし、地域の特色を生かした学校経営を進めるために、各学校の学校力の向上に資する校長の役割や指導性を明確にした研究活動の充実に努めていきたい。

1 研究主題

ふるさと十勝に誇りをもち、よりよい社会を創造する子どもを育む小・中学校教育の推進

2 研究主題設定の趣旨

今日、グローバル化が一層進展し、超スマート社会（Society5.0）の実現に向けてIoTや人工知能、ビッグデータの活用などの技術革新が急速に進むとともに、少子高齢化や生産人口の減少等により、社会構造等の環境が大きく変化しており、子どもたちが成人して活躍する頃の社会を予測することが困難な時代となっている。

このような中、学校教育には、子どもたちに、社会や時代の急速な変化に主体的に向き合い、自立した人間として、他者と協働しながら、新たな時代を切り拓き、よりよい社会を創造していく力を育成することが求められている。そして、一人一人の子どもが自分のよさや可能性を認識し、あらゆる他者を価値ある存在として尊重するとともに、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となるよう育むことが期待されている。また、ふるさと十勝が将来にわたって輝き続けていくために、地域の発展を支える人材を育成することも併せて期待される場所である。

そのため、各学校においては、「よりよい学校教育を通してよりよい社会を創る」という理念を社会と共有し、「社会に開かれた教育課程」を編成・実施するとともに、全ての子どもたちの可能性を引き出す「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図り、令和の日本型学校教育を実現していくことが大切である。

私たち十勝小・中校長会では、十勝の風土に刻まれた歴史と先人の志を継承しつつ、校長の教育実践指標を基盤に「自立と共生」を共通理念として、ふるさと十勝への愛情と誇りをもち、ともに新しい時代を切り拓いていくために必要な資質・能力を育むための教育を組織的に展開する必要があると考え、本研究主題を設定した。

3 研究内容

(1) 研究領域・研究課題及び研究内容

研究領域	研究課題と研究内容	
組織運営	研究課題	今日的な教育課題に適切に対応する組織運営と校長の在り方
	研究内容	■創意と活力に満ちた学校経営ビジョンの策定と推進 ①未来を見据えた魅力ある学校経営ビジョンの策定 ②学校経営ビジョンに基づく創意と活力に満ちた学校経営の推進
教育課程	研究課題	新たな時代に求められる資質や能力を育む教育課程の編成・改善と校長の在り方
	研究内容	■小学校と中学校の円滑な接続を目指す小中連携・一貫教育の推進 ①義務教育9年間を見通した計画的・継続的な教育課程編成に向けた取組の推進 ②成長の連続性を生かした学校段階等間の接続・連携の取組の推進
危機管理	研究課題	様々な危機に適切に対応する安全・安心な学校づくりと校長の在り方
	研究内容	■教職員の不祥事・メンタルヘルス等への適切な対応と未然防止の取組の推進 ①児童生徒や保護者・地域の信頼に応える教員の育成と研修の在り方 ②未然防止に向けた組織体制づくりと校長のリーダーシップ

4 研究推進計画

(1) 第19次教育研究3か年計画2年次の推進計画・準備

○第56回十勝小・中校長会教育研究大会の開催 【期日】令和7年8月予定

(2) 令和8年度全連小北海道・札幌大会及び全日中関東・甲信越大会での提言準備

(3) 情報紙等を通じた教育情報の提供

5 研究組織

